

3月11日 3・11を忘れない全校集会



震災から8年が経ちました。震災の記憶を風化させないことが今年のテーマです。先生が訪問した名取市関上地区や仙台市荒浜地区の話とゲストにお招きした大野靖之さんから歌のメッセージをいただきました。

一日一日を大切に生きる！大野さんは、震災直後に作り、いままであまり演奏したことのない「プロミス」を歌ってくださいました。みんなの今日の記憶も風化させないでください！

大野靖之さんオフィシャルブログ（3月11日）より

東京都狛江市立狛江第一中学校。

本日、982回目の学校ライブです。

1000回まで、あと18回。

「3.11を忘れない全校集会」にゲストとして呼んでいただき、ライブをさせていただきました。

震災から8年。僕もあの日のことは一生忘れないと思います。

2011年3月11日、千葉県八街市立実住小学校でライブをしていました。

ライブ終了直後、あの大きな地震は起きました。

1000人近くいる子どもたちは、

幸い一年生以外全員体育館にいたので、

スムーズに校庭へ避難することができましたが、

みんな本当に怖かったと思います。

最近よくSNSなどを通して、当時実住小学校の生徒だった子たちから、僕に直接メッセージが来るようになりました。

「とても怖かったけど、やっくんがずっといてくれて心強かった」

「あの時はありがとうございました」

時を経て、こんな風に覚えていてくれることが嬉しく、

こんな僕でも力になれてたことがあったんだと思えて泣けました。

震災直後に「プロミス」という曲を作りました。

作ったものの、今まであまり歌う場面がありませんでしたが、

今日このような機会を与えてくださったので、

心を込めて歌わせていただきました。

狛江第一中学校とは、6年間交流がありました。

今までたくさんのライブや、生徒たちとの歌作りなど、

色々な場面で何度も僕を必要としてくれた、

樋口校長先生をはじめ一中の先生方、そしてPTAの皆様には感謝いたします。

ミニライブではありましたが、狛江第一中学校に敬意を表して、

今日の学校ライブも回数としてカウントさせていただきます。

ありがとう、狛江第一中学校。